持続可能な未来のために

低GWP仕様フリーズドライヤー誕生

（冷媒R448a使用/GWP値1387）

地球にやさしい 真空凍結乾燥機

フロンラベル

新冷媒 R448a は

目標達成度 **A**

目標年度	地球温暖化係数
2025年	1387

※2025年度までに地球温暖化係数1500以下を目標としています。

地球温暖化への影響は？

従来冷媒 R404a（地球温暖化係数3920）

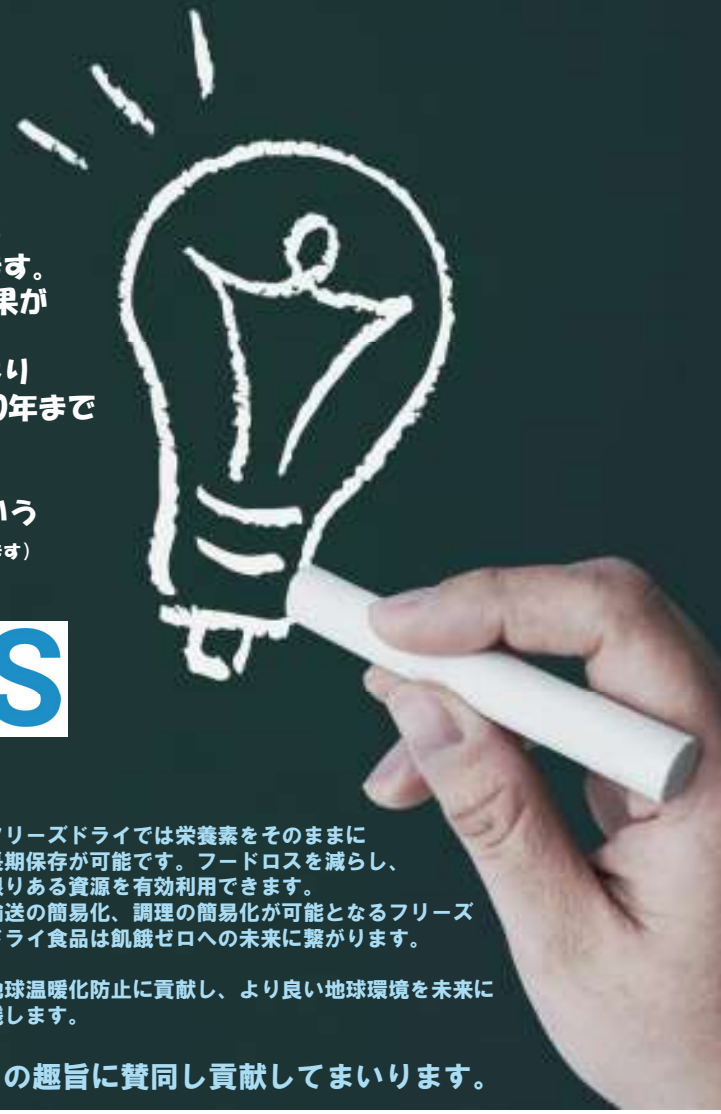
新規冷媒 R448a（地球温暖化係数1387）

約65％低減！

フロン排出抑制法において、2025年までに使用する冷媒の地球温暖化係数（GWP値）を1500以下とすることを目標としております。（圧縮機の定格出力が1.5KW以下のものを除く）
従来冷媒（R404a）は今後生産の削減・停止が予想され、価格高騰・供給不足などから装置のメンテナンスリスクが高まります。

GWPってなに？

GWPとは地球温暖化係数のことで、具体的にはそのガスが
二酸化炭素の何倍の温室効果があるかという数値になります。
例えばGWP値が10であれば、二酸化炭素の10倍の温室効果が
あると示されることとなります。
世界中で気候変動・地球温暖化が叫ばれる中、日本政府より
2020年にグリーン社会の実現について宣言があり、2050年まで
に温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする
「カーボンニュートラル」を目標として掲げられました。
そのロードマップ上にて「2025年までに1500以下」という
目標が設定されています。（機器用途などにより目標が様々設定されています）



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

低ＧＷＰ仕様真空凍結乾燥機で達成出来る貢献

2 飢餓をゼロに

12 つくる責任 つかう責任

13 気候変動に具体的な対策を

フリーズドライでは栄養素をそのままに
長期保存が可能です。フードロスを減らし、
限りある資源を有効利用できます。
輸送の簡易化、調理の簡易化が可能となるフリーズ
ドライ食品は飢餓ゼロへの未来に繋がります。

地球温暖化防止に貢献し、より良い地球環境を未来に
残します。

日本テクノサービスは「持続可能な開発目標（ＳＤＧｓ）」の趣旨に賛同し貢献してまいります。

SPEC DATE

画像はFD-20BM

各種カスタマイズ承ります。
お気軽にご相談ください。

型式	FD-10BM	FD-20BM
サンプル形状	バルク（棚式）	
トラップ除湿能力	10L／バッチ	20L／バッチ
トラップ凝縮温度	-45℃以下	
棚冷却到達温度	-35℃以下	
棚温度制御範囲	-30℃～40℃	
棚板寸法・面積	W360 x D450 x t18(mm) 3段 0.486㎡	W480 x D550 x t18(mm) 4段 1.056㎡
チャンバー内寸	φ550 x L550	φ700 x L650
到達真空値	6.67Pa以下	
排気速度	13.3Paまで20分以内	
冷凍機	乾燥棚・コールドトラップ兼用 1.5kW	乾燥棚用 1.5kW コールドトラップ用 1.5kW
使用冷媒	R448a （GWP値1387）	
計装	液晶タッチパネル式 （手動・プログラム自動運転、6点記録計機能付き）	
安全機構	漏電・過電流ブレーカ、ヒーター過昇防止、真空度モニター	
重量	約500kg	約900kg
寸法（フレーム）	W1100xD1000xH1700(mm)	W1400xD1400xH1750(mm)
使用電力	200V 3相 3.15kW	200V 3相 5.4kW

※装置能力改良の為、予告なく仕様変更を行う場合がございます。

日本テクノサービス株式会社
NIHON TECHNO SERVICE CO.,LTD
本社 〒300-1234 茨城県牛久市中央1丁目19-1
TEL.029-886-6811 FAX.029-870-0210
https://www.ntsbio.com info@ntsbio.com